

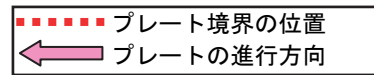
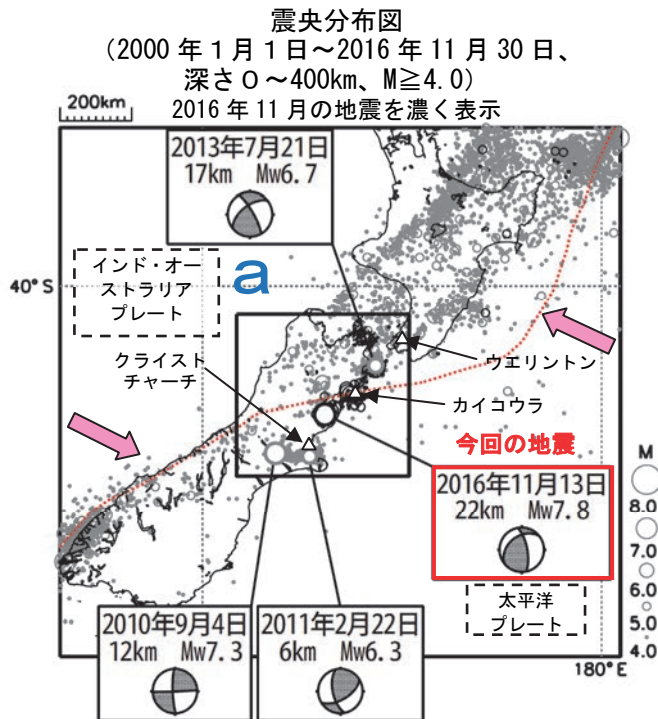
# 11 月 13 日 ニュージーランド、南島の地震

2016 年 11 月 13 日 20 時 02 分 (日本時間、以下同じ) にニュージーランド、南島の深さ 22km で Mw7.8 の地震が発生した。発震機構 (気象庁による CMT 解) は、西北西-東南東方向に圧力軸を持つ型であった。この地震により死者 2 人、負傷者 58 人などの被害が生じた。この地震の発生後、本震から北東約 150km にかけて M4 を超える余震が 100 回以上発生するなど活発な地震活動がみられている。

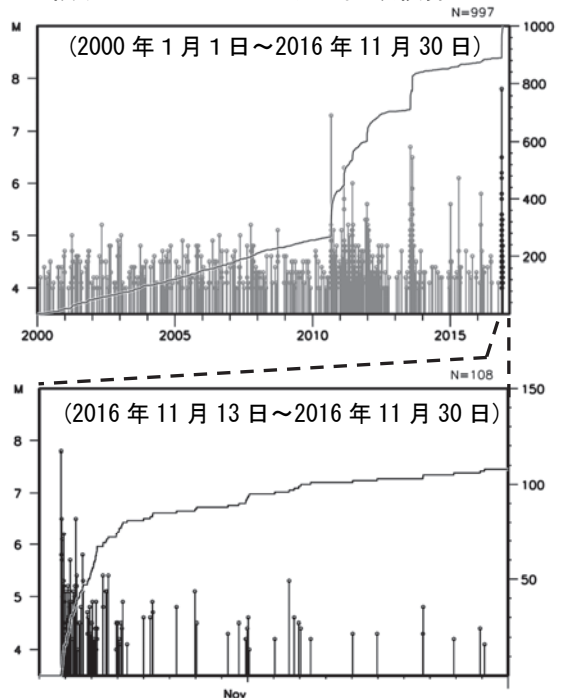
気象庁は、同日 20 時 23 分に遠地地震に関する情報 (日本国内向け、「この地震による日本への津波の影響はありません。」) を発表した。また、今回の地震の震央付近のカイコウラでは、1.5m の津波を観測するなどニュージーランドの複数の観測点で津波が観測された。

2000 年 1 月以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺 (領域 a) では、2010 年 9 月 4 日の地震 (Mw7.3) の発生以降、まとまった地震活動がみられるなど地震活動が活発になっていて、今回の地震から南南西方向に位置するクライストチャーチ付近では、2011 年 2 月 22 日に Mw6.3 の地震が発生し、死者 185 人などの被害が生じた。

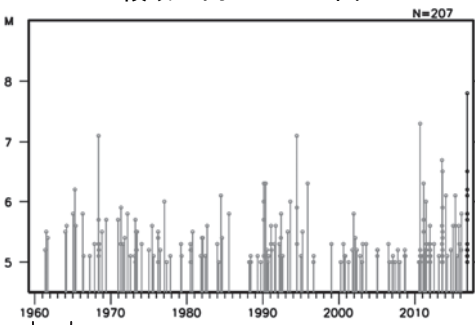
1960 年 1 月以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺 (領域 b) では、M7 を超える地震が数回発生していて、このうち今回の地震 (Mw7.8) が最大規模の地震である。



領域 a 内の M-T 図及び回数積算図



領域 b 内の M-T 図



※本資料中、今回の地震の発震機構と Mw は気象庁による。震源要素とその他の地震の Mw は米国地質調査所 (USGS) による。その他の地震の発震機構は、GlobalCMT による。津波の観測値は、太平洋津波警報センター (PTWC) による。プレート境界の位置と進行方向は Bird (2003) \* より引用。今回の地震の被害は、OCHA (UN Office for the Coordination of Humanitarian Affairs: 国連人道問題調整事務所) による。2011 年 2 月 22 日の地震の被害は、ニュージーランド警察による (2012 年 2 月 9 日現在)。

\* 参考文献 Bird, P. (2003) An updated digital model of plate boundaries, *Geochemistry Geophysics Geosystems*, 4(3), 1027, doi:10.1029/2001GC000252.